



くぼった打楽器四重奏団

Kubotta Percussion Quartet

打楽器アンサンブルの変遷 — Transition of Percussion ensemble —

ジョン・ケージ&ロウ・ハリソン:ダブル・ミュージック

ジョリヴェ:フルートと打楽器のための演奏会用組曲
(フルート・ソロ:富久田治彦)

西田 尚史:カホン四重奏のためのボックス・ザ・コンパス

三木 稔:マリンバ・スピリチュアル

ジョージ・ハミルトン・グリーン:トリプレッツ

公募による新作初演 他



特別出演

富久田 治彦 Haruhiko Fukuda, Flute

2021年12月6日(月) 18:45開演 18:15開場 [自由席] 一般3,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,100円
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
10月10日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
② インターネット予約 →
- チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
www.munetsuguhall.com
営業時間:10:00 ~ 16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

くぼった打楽器四重奏団

Kubotta Percussion Quartet

2003年、東京藝術大学打楽器科有志演奏会での演奏を機に結成。上田市セレスホールでの旗揚げ公演は、満席(800名)の聴衆を魅了した。その後も定期的に公演を行い、メンバーで録音したMarimba Spiritualは「レコード芸術」誌上で「気合いとエネルギーの音楽と捉えられがちなこの曲が、驚くほど繊細な音楽として表現されている」と評された。それぞれの活動をアンサンブルに還元し、既存の作品の他、クラシック曲のアレンジや、オリジナル曲の開拓等、打楽器アンサンブルの発展と普及に努めている。

窪田 健志 Takeshi Kubota

大阪府豊中市出身。東京藝術大学卒業後、同大学院修士課程修了。2002年東京佼成ウインドオーケストラアジア公演を皮切りに、在学中より様々なオーケストラメンバーとしてシンガポール、チェコ、ドイツなどで演奏。PMF、宮崎国際音楽祭などに参加。日本管打楽器コンクール第2位。芸大フィル、名古屋フィル、愛知室内オケ等と協奏曲を共演。東京オペラシティ主催「B→C」NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」「鍵盤のつばさ」にソリストとして出演。オーケストラを中心に、室内楽、打楽器ソロ・リサイタルを各地で公演を行う他、全日本吹奏楽コンクールの審査員なども務める。名古屋市民芸術祭賞を2度受賞の他、第23回青山音楽賞、令和元年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。昨年6月にCD「Percussion Pieces 1...from JAPAN-」をリリース、レコード芸術誌にて特選盤に選ばれた。(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団首席ティンパニ・打楽器奏者。名古屋音楽大学、菊里高校音楽科の非常勤講師。

相川 瞳 Hitomi Aikawa

東京都練馬区出身。東京藝術大学卒業。ブルガリアで開催されたプロヴェディフ国際打楽器コンクールDUO部門にて2位入賞。(1位なし)『大友良英 with あまちゃんスペシャルビッグバンド』のメンバーとして、NHK紅白歌合戦に出場。NHK-FM『リサイタル・ノヴァ』にソリストとして出演。NHK大河「いだてん」音楽参加。2018年よりDr.森山威男のグループにパーカッショニストとして参加。坂東玉三郎、岩城滉一、小野リサ、椎名林檎、渡辺えり等のレコーディング、アーティストサポート、またミュージカル、現代音楽、ライブ等の活動を展開する他、作曲、編曲、ピアノ伴奏なども手がける。ジャンルを問わず、マルチな女性パーカッショニストとして活動中である。

上原 なな江 Nanae Uehara

東京都葛飾区出身。東京藝術大学卒業。クラシック音楽を中心にオーケストラや吹奏楽、室内楽の客演をはじめ、ミュージカル(劇団四季、東宝など)や劇伴/CM録音にも多数参加している。大伴良英が音楽を担当したNHKドラマ「あまちゃん」「いだてん」の録音に参加。あまちゃんスペシャルビッグバンドメンバーとしてNHK紅白歌合戦に出演した。ポップスシーンでは椎名林檎、三浦祐太郎、藤原さくらのCD録音に参加。ブルガリア国際打楽器コンクールにて第3位を受賞。現在、朗読と音楽での表現「言葉と出会う音楽会」に挑戦中。日本の文芸作品を中心に取り上げ行うこの公演では、打楽器演奏の他作曲も担当する。国立音楽院講師、大友良英スペシャルビッグバンド、ズーラシアンプラスメンバー。

秋田 孝訓 Takanori Akita

神奈川県横浜市出身。東京藝術大学卒業。クラシックパーカッションを始め、ドラムス、ラテンパーカッション奏者としてオーケストラ、室内楽、舞台、ミュージカルなどに数多く出演。劇団四季『サウンド オブ ミュージック』『壁抜け男』、宮本亜門氏演出『トウランドット』、東宝『道化の瞳』『天翔る風に』、蜷川幸雄演出『間違いの喜劇』『オーシャンズ 1 1』、宝塚歌劇などにパーカッション奏者、ドラマーとして演奏参加。寺田由美パーカッションアンサンブル『ドライブ』メンバー。またJAZZやポップスも精力的に活動中。侍ビッグバンド主宰、ピアニスト故野口茜が率いたラテンビッグバンド『Monaural Banquet Orchestra』メンバー、TAMA CONCERT PERCUSSION SUPPORTING ARTIST、洗足学園音楽大学非常勤講師、東京佼成ウインドオーケストラ打楽器奏者。



〈特別出演〉富久田 治彦 Haruhiko Fukuda, Flute

フルートを12歳で始め、川瀬瑩公氏、伊藤公一氏に師事する。京都市立芸術大学を経て、1988年同大学院を修了。修了に際し大学院賞を受賞。在学中に第3回日本フルートコンヴェンションコンクール第1位。NHK洋楽オーディションに合格。1989年名古屋フィルハーモニー交響楽団に入団。その後、第1回日本木管コンクール第2位。1991年にはバロックザールでのリサイタルが評価され、青山音楽賞を受賞。1995年アフィニス文化財団海外研修員に選ばれ、アメリカ合衆国へ留学。ミッシェル・デボスト氏、フェンヴィック・ミス氏らのもとで研鑽を積む。ソリストとして、名古屋フィルハーモニー交響楽団と共にイベール、ライネッケ、ニールセン、モーツァルト、J.S.バッハ、尾高、武満など協奏曲等を数多く演奏している他、宗次ホール主催「富久田治彦プロデュースによる室内楽シリーズ」やリサイタル、アジア・フルート・コンGRES、日本フルート・コンヴェンション、および日本各地で開かれるフルート・フェスティバル等で活躍している。2018年には国立台南大学に招聘され、マスタークラスや講演、モーツァルトの協奏曲を演奏した。またアジア・フルート・コンGRES韓国釜山市ではファイナルコンサートの指揮者を、中国上海市ではマスタークラスを務めた。幅広い活動を国内外にも展開している。日本音楽コンクール、日本木管コンクール、全日本吹奏楽コンクール等審査員を歴任。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者。京都市立芸術大学大学院および椋山女学園大学大学院非常勤講師。アジア・フルート連盟常任理事・日本本部副部長。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページwww./munetsughall.comをご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休